

第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2024/12/1

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望>『自力型「齋藤」「下沖」力の両立』

予選の②(下沖)は想定通り瀬戸内の3番手が取れたのに、逃げた近藤雄太のかゝりは思いの外で、仕掛け遅れたのが命取りに成り、よもやの7着スタート、これに発奮せぬ筈はなく、⑥(倉岡)を連れて逃げの一手か。対する①(齋藤)の予選も何か変だったが、修正すると言ったので、1番車を利して前を取りそのまま逃げるか(下沖)次第では捌くか下げての捲りで単進出。後は南関ラインで④(奥山)が主張。⑤(岩崎)が3番手。瀬戸内の2人は、点数持つてる③(林)が九州に決めた事で⑦(甲斐下)は一人。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|-----------|-------------------------|
| ○ 1 齋藤宗徳 | ホームでは落ちたかと思った。修正して自力。 |
| ◎ 2 下沖功児 | 倉岡さんに任されたので初日の分迄頑張る。自力。 |
| × 3 林 成人 | 岡山の後を固めた結果。九州の後。 |
| 4 奥山雅士 | 南関ラインで宗徳(齋藤)君の番手。 |
| 5 岩崎大和 | このメンバーなら東ラインで南関の後。 |
| △ 6 倉岡慎太郎 | 何とか2人は抜いたので。下沖の番手。 |
| 7 甲斐下智 | 調子は見えての通り。決めず一人。 |

<展開予想>

←【1】4 5 7【2】6 3

<穴を探る>(齋藤)修正しての自力戦。1-4

2車単 2=1 2-6 2-3
3連単 2-1=6 3

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表（本命率 6 5 %）

<展望>『調子悪くない「橋本陸」が逃げる』

予選の①（橋本陸）は鐘で出切った時は誰も来ないと油断したのか、流した所を赤塚悠人に叩かれるとは、それでも3番手をキープしたのに、2度目のミスは内を空けた事、全てに甘いが、練習は師匠の小川賢人と同門の中西勇（125期）とみっちりやってるので、②（井手）⑦（原）の西九州大ベテランを連れて逃げに徹し切る。（井手）は間違っても離れない事か。負け戦に成れば息を吹き返す③（中野）、予選は半田誠の突っ張りでアッサリ後退したが、諦めなければ（橋本）とは好勝負。④（郡）が連携。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 橋本 陸 不用意に上がったミス。調子は大丈夫。自力。
- 2 井手 健 利根に付いて行けなかったのは事実。橋本君の番手。
- △ 3 中野光太郎 半田の突っ張りにやられました。郡さんの前で自力。
- × 4 郡 英治 結果はダメでも、追い上げには行ったので。中野に任せます。
- 5 石田宏樹 鈴木さんに任されたので自力。
- 6 鈴木龍之介 前には付いて行けたので。東ラインで石田君。
- 7 原 司 井手の後、九州3番手をしっかり固める。

<展開予想>

←【1】27【3】4【5】6

<穴を探る>（中野）の捲りが届く。3-1 3-4

2車単 1-2 1-3 1-4

3連単 1-2=3

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表（本命率 7 5 %）

<展望>『油断しなければ「松本卓」の首位』

予選の②（松本卓）は突っ張る気配の長松大祐を叩き、好ペースで逃げたのに、立て直した長松に11秒5のスピードで捲られ準決を逸したが、やるだけの事をやったら、恵まれた事に先行は一人のメンバー構成、ベストは前を取り、ペースで逃げる事だが、自在とコメントしてる③（和田禎）次第では捲りに成っても人気を裏切る事は無さそう。番手は再び①（芳野）が主張。3番手を潔しとしない④（谷口）は諸事情もあって「一人」とコメントした事で、目標不在の九州2人⑤（四元）⑦（南部）が（芳野）の後を固める事に。予選も連携してた埼玉コンビは何をやるのか楽しみ。

<出場予定選手コメント>

- 1 芳野 匠 卓也（松本）と又一緒ですね、再度行かせて貰う。
- ◎ 2 松本卓也 長松君のスピードが違い過ぎた。後3人ですね、自力。
- △ 3 和田禎嗣 上手く利根君の番手に成ったのに、詰めを誤った。自力・自在。
- × 4 谷口幸司 松本さんとは、この前別線したので、こゝは一人でやる。
- 5 四元慎也 内を拘われたのが痛かった。行けるなら芳野君の後。
- 6 吉田昌弘 禎嗣（和田）君が上手く走ってくれた。再度任せる。
- 7 南部亮太 5着なら選抜ですね。四元さんの後を固める。

<展開予想>

←【2】157【3】6 4

<穴を探る> 先行1車（松本）は連対外さない。

2車単 2=1 2-3 2-4

3連単 2-1-3 4 5

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表（本命率 60 %）

<展望>『予選を反省した「近藤圭佑」が逃げる』

予選の①（近藤圭）は点数持たない同姓の近藤雄太を逃がして早目に仕掛けたが、4番手の下沖功児を越えるのに脚使った事もあり行けず、人気を裏切る始末、もっと落ち着いて2角捲りなら多分行けてたと思われるだけに、悔しさはスタートを決めての逃げで晴らす。予選の3着は内容あった③（寺林）の逆転は互角以上。3番手は何故か⑤（川島）。予選の②（石坂）は鐘過ぎに上がった事で内を行かれ、捲り届かなかったが気配は悪くなく、先輩④（櫻井）を連れて前が取れたら粘るし、後攻めであれば一気に叩いて1周半は逃げる心意気。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 近藤圭佑 失敗レース。脚もそこ迄良くないかも。自力。
- △ 2 石坂永伍 立花先輩が1着なら良しとします。櫻井さんと決める自力・自在。
- 3 寺林正秋 もう1車前迄行きたかった。近藤圭君の番手。
- 4 櫻井太士 最後の処は危なかった。永伍（石坂）に任せる。
- × 5 川島 勝 前の2人に付いて行っただけですよ。行けるなら東の後。
- 6 石黒 健 4着なら良しとします。こゝも単騎でやります。
- 7 船倉卓郎 川島さんは東の後なら、決めずにします。

<展開予想>

←【1】 3 5 7 【2】 4 【6】

<穴を探る> 岡山コンビで仲良く。2 = 4

2車単 1 = 3 1 - 2 1 - 5
3連単 1 - 3 - 2 5

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表（本命率 60 %）

<展望>『九州は分かれて、ガチンコ勝負』

これが時の勢いなのか、予選の③（半田）は自らスタートを決めるや、中野光太郎を赤板で突っ張り2周フル先行、結果はサラ脚の名川豊に抜かれはしたが、存分に調子の良さをアピールしたら、又しても前が取れそうなメンバーなら突っ張り主体の自力で決勝進出。番手に成った①（佐々木翔）はこれ迄2度（半田）を3着以下に沈めてる事で、今度こそはワン・ツー決める宣言。予選で連携して圧倒的人気に応えた⑤（長松）④（島村）は、（半田）（佐々木）とは割り切って別線と決めた以上は真剣勝負。捲りのイメージしかなかった⑥（赤塚）は、九州の内ゲバに乗じての捲り策か。好調②（阿久津）が追走。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 佐々木翔一 人気してたのに済みません。半田の番手は何度もある。
- 2 阿久津修 耀太郎（秋本）は頑張ってくれた。赤塚君は初めて。
- 3 半田 誠 僕から売れてたのに最後はタレた。長松さんとは別線自力。
- △ 4 島村 匠 長松兄は作戦と違ったが、捲ってくれたので。再度任せる。
- 5 長松大祐 松本さんに出られたが、島村さんと決まったので。自力です。
- × 6 赤塚悠人 三澤さんと決めたくて、久し振りに1周逃げた。自力・自在。
- 7 内藤 敦 雄太（近藤）は練習の力をやっと出しましたね。決めず。

<展開予想>

←【3】 1 7 【6】 2 【5】 4

<穴を探る>（長松）の捲りに（島村）。4 - 5

2車単 1 = 3 1 - 4 1 - 6
3連単 1 = 3 - 2 4 6

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表（本命率 6 5 %）

<展望>『気魄の「秋本」が逃げ飛ばす』

初日特選の①（秋本）は前を取り、坂田康季を赤板で突っ張り、鐘でペースに入れたのが失敗で、坂田の早い仕掛けに脚負けしたが咄嗟の判断で飛び付いたのが現在の調子、これを教訓として③（一ノ瀬）との2分戦は捲りでなく、逃げてパワー全開。番手はデビューした頃から小倉を走れば好走してたハンサム④（木村貴）。好調②（植草）迄が大本線。（一ノ瀬）の自力には同県の後輩⑤（好永）だが、⑥（立花）と⑦（藤原）の岡山コンビは連携した処でに成り、各々にやる事にしたのは多分正解。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 秋本耀太郎 坂田君に出られたので流れの中で粘った。自力。
- △ 2 植草亮介 浅井さんのフレームはバッチリ。こゝは関東の3番手。
- × 3 一ノ瀬匠 仲松さんが付いて来てるのを確かめて踏んだ。自力。
- 4 木村貴宏 調子は大丈夫。強い秋本にしっかり付いて行く。
- 5 好永 晃 フレームは悪くないが、体の状態が。一ノ瀬先輩の番手。
- 6 立花成泰 永伍（石坂）が仕掛けてくれたからの1着。話して単騎。
- 7 藤原悠斗 ⑤番が上がったのに反応した。立花さんと話して別々で。

<展開予想>

←【1】 4 2 【7】 【3】 5 【6】

<穴を探る>（秋本）の首位で岡山コンビ。 1-6 1-7

2車単 1=4 1-2 1-3

3連単 1-4=2 3

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表（本命率 8 5 %）

<展望>『ナイスガイ「坂田康」は裏切らない』

走るレースの8割以上は逃げて①（坂田康）、その裏付けもあり、流れの中で捲りに成った時は1度も失敗してないのが今期の快成績、地元④（名川）に任された以上は逃げを考えてるが、それでも⑥（利根）が異次元のスピードでカマシて来た時は出して、絶大なる人気に応える。

（名川）は抜く事より付いて行く事に集中。（利根）と⑤（仲松）は南九州の仲間。広島主催なので3着内に入り、決勝に乗りたい②（増原）は初めての⑦（近藤）次第ではシビアに攻める。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 坂田康季 先輩2人と決めれなかったのだけが。人気に応えます。
- × 2 増原正人 広島主催なので気持で走った。初めての近藤君。
- 3 三澤康人 赤塚に付いて行つての3着ならば。こゝは先手ライン。
- 4 名川 豊 半田が全部やってくれたんですよ。坂田の番手。
- 5 仲松勝太 競りを凌いで一ノ瀬君に付いて行つたので調子良い。利根君。
- △ 6 利根正明 押し切りたかったが、力を出し切ったので。任されたので自力。
- 7 近藤雄太 練習の成果ですね。相手強力ですが自力です。

<展開予想>

←【1】 4 3 【7】 2 【6】 5

<穴を探る>（坂田）の負けは考えたくない。

2車単 1-4 1-6 1-2

3連単 1-4-2 6